

学校だより

【平成二十三年度 十一月号】

薩摩川内市立 西山小学校

あすなろ

寒い空 北風ヒューヒュー ふいてくる

4年 中川 歩

不易と流行

学校沿革史を見てみると、その中に大正時代の西山小学校教育方針なるものがあり、非常に興味深く思ったので紹介する。

校長 長田 郁郎

世間稍モスレバ同一學校ニ於イテ児童ノ取扱を異ニシ學校教育ノ不統一ヲ来シ 為メニ學校ノ發展を阻害シ父兄ヲシテ教員ノ悪評ヲナシ児童ヲシテ教師ヲ尊敬セシメザルノミナラズ教師ノ威信ヲシテ地ニ陷ラシムルニ至ルコト例ナキニアラズ 以テ常ニ同一歩調ヲ取り學校ヲシテ統一的發展ヲ計ラントス

漢文調で書いてあるので難しいが、要するに、「子どもの教育にあたっては、学校の教職員は、全員同じ方針のもとで教育に当たるべきである。そうでなければ子どもや保護者の中に不信感が生じ、学校は発展しない。」ということではないかと思う。

「教育界では、よく「不易と流行」という言葉が使われる。変えてはならないこと（不易）と変わらなければならないこと（流行）」という言葉は松尾芭蕉の言葉であるらしいが、約百年前の学校の教育方針といえども現在にも通じるものがあり、まさに「不易」を感じることであった。

また、県民週間で、地域の方々も多く学校に来られた。教室に大型デジタルテレビが設置されており、ペンをなぞるだけで画面が変わる授業を見て、学校も変わったと感じたに違いない。これは「流行」と言う部分であるだろう。

また、松尾芭蕉は「変わらぬものを変わらぬ方法で伝える」とことではなく、「変わらぬものを変わりゆくときの流れに合わせ、新たな価値を加えて認識させていくよう努力する」ということも述べている。その言葉にとても新鮮さを感じる。

先人の築いてきた西山小学校に対する熱い思い、言い換えれば不易の部分をもつてに据えながら、時代の要請にも柔軟に対応していきたいと思う。



地域が育む『か』しまの教育

くきやいもうせ西山小学校

地域の皆様には、授業参観やふれあい給食などに参加していただきありがとうございます。子どもたちの良い励みになりました。その際いただいたアンケートの主なものを一部紹介します。

- ・子どももみんな元気で楽しそうでした。
- ・日本地図の勉強が楽しそうだった。
- ・今はパソコンとかもあって勉強も進むでしょう。
- ・いろいろ昔の話をして楽しい授業だった。
- ・給食はとてもおいしかった。家では食べられないものを食べた。
- ・子どもたちの熱心さに感動した。
- ・先生方と子どもたちが協力し合っているのがよく分かった。



音読発表会 11/1



さつまいも掘り 11/1



ふれあい給食 11/1・7



昔の話を聞く会 11/7

「人権週間」12/4~12/10

差別のない暮らしやすい社会にしましょう。

- ・ 男女差別
- ・ セクハラ
- ・ 児童虐待
- ・ 職業への偏見
- ・ 障害者やハンセン病患者への偏見
- ・ 同和問題
- ・ 人種差別など

北朝鮮人権侵害問題啓発週間 12/10~16
拉致問題や北朝鮮当局による人権侵害問題への識を深めましょう。

12月行事予定

- 2日(金) 校内持久走大会
学校・学級PTA
租税教室
- 4日(日) 下甌地域卓球大会
- 5日(月) 家庭学習強調週間(～11日)
移動図書館
- 6日(火) ALT授業(英語活動)
- 7日(水) 持久走・PTA予備日
- 9日(木) GT授業(英語活動)
命を大切にすることを育む日
- 16日(金) 下甌地区学校保健会講演会
- 18日(日) 地域美化清掃
- 22日(木) 二期終業式
- 23日(金) 【祝】天皇誕生日
- 28日(水) 仕事納め
- 31日(土) 大晦日 トシドン

シアノーノー 11/10



大帯姫神社の大祭で、伝統芸能「シアノーノー」を踊りました。あいにく雨模様でコミュニティーセンターでの披露になりました。また、11月13日の竜宮フェスタでも中学生と一緒に舞台上で踊りました。立派に踊ることができました。

鹿島・下甌音楽発表会



11月2日、海星中学校体育館で音楽発表会が開催されました。全校児童4名と職員3名が一緒に発表しました。リコーダーとハンドベルの演奏を一生懸命頑張りました。これまでの練習の成果が十分出せた演奏でした。

一日遠足 10/27



秋の一日遠足で長浜に行きました。敬老園で清掃ボランティアとふれあい活動を行いました。高齢者の皆さんとたくさんふれあうことができました。買い物や駐在所見学なども行い、普段できない体験をたくさんすることができ、楽しい遠足になりました。